学校便り　No. 2

鹿児島市立中山小学校

緑の風

児童数１，４４９人
男子　　７２９人
女子　　７０５人
令和3年5月号

春　か　ら　初　夏　へ

（校長：松山　英作）

約１週間のゴールデンウイークが終わりました。コロナ禍で制限もありますが、子供たちも様々な体験をしたことと思います。

ちょうど２年前の５月。新たな元号**「令和」**が始まりました。万葉集の文言から引用されたという**「令和」。人々が美しく、寄り添って生きていく**という意味が込められていたこの元号のように、１日も早く新型コロナウイルスに関する事態が収束し、互いに寄り添って生きていく平穏な日々が戻ってくることを心から願っているところです。

子供たちに伝えた１学期のめあて

１　みんなで県内一楽しい中山小をつくろう

２　立ち止まって元気なあいさつ校舎では　えしゃくをしよう

３　自分のいない時の自分の姿をしっかり（くつ・スリッパ・机・イス）

始業式の日、頑張ってほしい３つのめあてを伝えました。児童数県内一の本校。**「楽しさも県内一」**になるためには、お互いにどんな心が大切か考えてほしいと思います。**「立ち止まって元気なあいさつ・校舎では会釈」**は随分できるようになってきました。**「自分がいない時の靴や机・イス」**にその子の姿が出ます。**「揃えることは心を整える」**ことに繋がります。

子供たちの頑張りを楽しみにしています。

歩かせること「歩育（ほいく）」の大切さ　～子供をいい意味で鍛える～

先月、一斉メールでお知らせしましたが、本校は子供がケガをしている等事情がある場合は例外ですが、**子供たちは歩いて登校がルール**です。昨年度は、**学校周辺まで子供を送迎する車のことで、近隣住民の方々から厳しい苦情が何度も寄せられました。**また、**まちづくり協議会の安全ネットワーク会議でも、本校の保護者による車での送迎が問題として取り上げられました。**

朝、中山交番前の交差点で交通安全指導をしています。子供たちの多くが頑張って歩いて登校していますが、校門のすぐ近くまで車で送迎される保護者の方がまだおられます。

「子供を送迎することが、果たして子供のためになるのか？」考えてみる必要があると思います。

＜登下校を歩くことの意義＞

1　歩くことは、人間の基本であり、子供時代にこそしっかり身に付けることが必要である。
2　歩くとは、からだを鍛え、心をつくり、生きる力を育む体験活動である。
3　歩くことは、五感を開き、呼吸を深め、脳を活性化するものである。
4　歩くことは、自然を学び、地域（郷土）を学び、感性を豊かにするものである。
5　歩くことは、友情や思いやりの心を育て、人と人の絆を深めるものである。

毎朝歩いて学校に来る子と車で送迎してもらう子、１日２日ではあまり変わりませんが、年間を通すと、また、小学校６年間ではとても大きな違いになってきます。

私たち学校・家庭・地域は連携して21世紀をたくましく生き抜く中山の子を育成していく責任があると考えています。自宅が遠い子たちもいると思いますが、途中からでも歩かせるなど、**まず子供を歩かせることから始めてみませんか。**

安全な登校のために

　通勤ラッシュの時間帯に県内一多くの児童が歩く中山小校区の登校は、いつも危険と隣り合わせと言えるでしょう。
　この状況の中、児童の安全のために、多くの方々に御尽力いただいています。市スクールガード、同リーダー、市交通保護員、PTA、校区役員、有志の方々、枚挙にいとまない多くの方々の児童を守ろうとする熱い思いに心から感謝しています。
　より安全に登校させるために、御家族の御協力や児童本人への繰り返しの御指導をお願いします。

○　交通ルールを守らせ、飛び出しや危険な行動をしないように、繰り返し約束させてください。
○　７：２０～８：００の登校時間に、あわてず複数で登校できるように、ゆとりをもって送り出してください。
○　特別な事情がない場合には、自家用車での送迎をなさらずに、マナーを守る手本をお示しください。

ストップ！感染症拡大

　鹿児島市では、新型コロナウィルスの感染者がかなり増えている状況です。
　本校で感染症を流行させないために、あらためて御家庭の御協力をよろしくお願いいたします。

〈登校前に〉
○　検温など入念に健康観察を行い、カードに御記入ください。体調がすぐれない場合は、決して登校させないでください。
○　必ずマスクを着けさせてください。できれば、ランドセルに予備を御準備ください。

〈普段の生活の中で〉
○　不要不急の外出を避け、やむを得ず外出する場合は、できるだけ人ごみを避け、必ずマスクを着けさせてください。
○　外出時に飲食する際には、換気やアクリル板設置などの対策をしている場所を選び、食べるときだけマスクを外して、静かに食べてください。

〈もし、感染が疑われる場合には〉
○　症状が出たら、早めに受診してください。
○　症状がある家族とは、できるだけ部屋を分けて、接触を避けてください。
○　なるべく早めに学校へ御連絡ください。

爽やかな風に吹かれて

　校舎改築が計画的に進められる中、南北校舎間にあったCプレハブが撤去され、更地になっています。
　そこへ、校長が自宅から持ってきた鯉のぼりを連休前から泳がせています。本格的にのぼりをあげる家庭も少なくなっているようで、初めて間近に見て大喜びの児童もいました。休み時間には、元気に泳ぐ鯉を児童が笑顔で見守っています。

万が一に備えて

　安心して過ごせる学校づくりのために、全職員が救急救命の講習を受けました。急にけがや発作で倒れた場合でも、最善の初期対応ができるように、チームで落ち着いて対応することを確認しました。

５月の行事予定

日	曜	行事等
10	月	小中連携研修会（谷山北中）、スクールカウンセラー来校AM
11	火	検尿（2次検査）、個人面談、祖税教室（6年）
12	水	歯科検診
13	木	個人面談
14	金	運動能力テスト（5年）
17	月	スクールカウンセラー来校AM
18	火	検尿（2次検査）、個人面談、プール掃除（6年）
19	水	個人面談
21	金	個人面談
24	月	個人面談、スクールカウンセラー来校AM
26	水	学校評議員会
27	木	全国学力・学習状況調査（6年）
28	金	春の一日遠足（1～4年）

※　感染症等の状況によって、予定を変更することがありますので、御了承ください。